

## 宮田村名物丼プロジェクト

### 取組に至る背景・事業の目的

宮田村への観光客の誘客と村内の飲食店の活性化が求められる中、平成 18 年度に村内の方から 169 作品のアイデアをいただき、厳選なる審査の結果、宮田村にふさわしい名物丼「紫輝彩丼」が完成した。村内外の人々にこれまでの観光PRに加え、新たな資源として活用し、観光客の増加を図る。

紫輝彩丼は、「信州みやだワイン紫輝」を必ず使うこととし、その他の調理法は、各飲食店オリジナルの丼で、村内 12 店舗で提供している。

### 事業内容

- 紫輝彩丼のPR
  - ・スタンプラリーの実施  
4月7日～5月6日 182名参加
  - ・ポスター(150枚)、パンフレット(4,000部)等を、村内飲食店、関係機関へ配布
  - ・ホームページの開設  
<http://www.miyada.or.jp/donburi/>
  - ・地域戦隊ヒーローによるPR



### 事業効果

- PR活動を広く展開することにより、多くの方に名物丼を知っていただき、食べていただくことが出来た。
- 宮田村内外に広くアピールすることができ、商工振興に貢献することができた。
- 各飲食店においても丼による集客効果あり、またメディア等にも取り上げられ、飲食店・宮田村の活性化が図られた。
- 各飲食店ごとにオリジナリティがあり、他店との味比べが楽しめ相乗効果があった。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 引き続き、宮田村商工会青年部と宮田村名物丼プロジェクトが中心となり、積極的なPR活動を展開していく。
- 一周年のイベントを含めどんぶりの定着化に向けた活動を展開して行く中で、新たな企画にもチャレンジし、どんぶりのみならず、宮田村の活性化に向けて事業を展開していく。
- 広域的な展開として、諏訪、上伊那、下伊那の丼をPRする「丼街道」の検討が始められている。

#### 【選定のポイント】

新しい地域資源の創出し、独自性のあるPRを実施することにより、幅広い成果があった。

団体名	宮田村商工会青年部 宮田村名物丼プロジェクトチーム (宮田村)	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	宮田村商工会 (電話 0265-85-2213)	事業費	1,413,500円
URL	<a href="http://www.miyada.or.jp/donburi/">http://www.miyada.or.jp/donburi/</a>	支援金額	1,413,000円